

第 25 回国際セミナー・プログラム

7 月 19 日 (火)

10:30－12:00	開会式・基調講演（ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 4 階ルグラン）
主催者挨拶 有馬 朗人（公益財団法人国際研修交流協会 理事長） 基調講演 柴崎 亮介（東京大学空間情報科学研究センター・教授） 『準天頂衛星システムによるアジア防災対応能力強化と経済社会の変革』 住川 雅晴（有限責任事業組合海外水循環システム協議会 理事長） 『海外での水供給・循環システム社会形成に向けた日本企業の役割』	
13:00－17:00	専門家会議 第 1 部会（ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 4 階ルグラン）
「環境分野および情報通信分野における国際貢献」 13:00 第 1 セッション 陳 曉宏（中山大学水資源与環境(系)研究中心主任・教授） 『広州市の河川生態修復試験と研究』 13:30 第 2 セッション 片瀬 裕文(内閣審議官) 『準天頂衛星システムによる国際貢献』 14:30 第 3 セッション 竹村 公太郎(特定非営利活動法人日本水フォーラム 事務局長) 『なぜ日本が水で世界貢献できるのか』 15:40 休憩 16:00 第 4 セッション 山内 康英(東京大学大学院情報学環 客員研究員) 『スマートメータを利用した地域の省電力活動および CO ₂ 小口排出権オンライン取引』	

15:00－17:00	専門家会議 第2部会（湯島聖堂 大講堂）
「21世紀における東洋の思想哲学の役割」 開会挨拶 山本 有二（衆議院議員） 主催者挨拶 岩井 仁志（公益財団法人国際研修交流協会 理事・事務局長） 基調講演 平井 正修（全生庵 住職） 『禅と日本人』 特別講演 鐘 彩鈞（中央研究院 中国文哲研究所 所長） 『「口の味に於けるや」の章の宋学注解及び現代的意義』 李 柱榮（大韓民国 国会議員・東洋思想議員連盟 会長） 『東洋思想の継承発展に向けた日韓中の緊密な協力の必要性』 石川 忠久（公益財団法人斯文会 理事長） 『湯島聖堂が果たしてきた役割と今後』 閉会挨拶 柳 洲烈（韓日協力委員会 事務総長）	
18:00－19:00	記念講演会（ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 4階ルグラン）
記念講演 石島 辰太郎（産業技術大学院大学 学長） 李 柱榮（大韓民国 国会議員） 楊 振亜（元中華人民共和国駐日本国特命全権大使） 曾 大力（太岳協力文化傳播(北京)有限公司 董事長）	
19:20－21:30	交流会（ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 5階ウィラード）